

清瀬市は  
パパ・ママを  
全力で応援  
します！

!! 特に注目してほしい !!

# 子育て応援・サポート事業



## ファミリー・サポート・センター事業

地域のなかでご近所同士、  
「困った時はお互いさま」の気持ちで子育てをサポート！

ファミリー・サポート・センターとは、地域のなかでご近所同士「困った時はお互いさま」の気持ちで、子どもの預かりをするという組織です。

育児の援助を受けたい人(依頼会員)と、育児の援助を行う人(提供会員)、両方の希望を持つ人(両方会員)からなり、それをアドバイザーがコーディネートし、支援していきます。育児を提供する人は、30.5時間の講習会を受

講します(次回の講習会は10月7日からを予定。ぜひ地域の子育て応援団になってください。参加希望の方はお問合せください)。

預かりの前には、保護者・子ども(依頼会員)・支援者(提供会員)とアドバイザーも同席して事前打ち合わせを行うので安心です。「急に預ける必要が生じる」こともあるので、登録しておけば安心と言える事業です。



依頼会員と提供会員は事前に対面して、緊急連絡先など細かな打ち合わせを行います。子どもの不安も解消できます。

急な子どもの発熱時、仕事でどうしてもお迎えに行けない……そんな緊急時などもお願いできます。

こんな気持ちのパパ・ママに！

- ◆保育園や幼稚園・学校・学童クラブなどへの送迎や、その前後の保育をお願いしたい！
- ◆保育園・幼稚園・学校が休みの時に、子どもを預かって欲しい……
- ◆急な発熱で呼び出しが来たけど、迎えに行けない！

Question

急な病気の時に、どこまで頼めるの？

**A** お迎えからかかりつけのお医者さんに連れていき、保護者の方が帰宅するまで対応します



急な発熱時など保育園から連絡があっても、仕事などでお迎えに行けないという場合も、かかりつけのお医者さんを受診し、依頼会員宅でお預かりします。預かる理由は問わないので、気軽にご相談ください。

アドバイザー  
村野栄子さん

**Information**

対象 生後おおむね2か月～18歳  
 利用時間 午前7時～午後10時  
 利用料 1時間700円～  
 問合せ ファミリー・サポートきよせ(NPO法人子育てネットワークピッコロ) ☎492・1139

QR CODE



## ホームビジター派遣事業

清瀬が日本で初！  
子育ての孤独感・孤立感を解消する訪問型支援

イギリスで40年以上前に始められ、世界22か国、日本でもすでに80以上の地域で実践されている、家庭訪問型子育て支援ボランティアの仕組みです。清瀬市は日本のホームビジター派遣のスタートの地です。

未就学児(6歳以下の子ども)がいる家庭に、地域の子育て経験者のボランティア(ホームビジター)が訪問し、話を聞いたり一緒に離乳食を作るな

ど、子育てに寄り添い、協働で子育てをすることで孤独感や孤立感の解消、そして前向きになれる効果が期待されます。「やってあげる」のではなく「一緒にやる」ことがポイントで、それが自信や楽しさにつながります。

ホームビジターになりたい方は養成講座を受講します(次回の講習会は9月14日からを予定。参加希望の方はお問い合わせください)。



「夕方の忙しい時間に来てくれて安心できた」「子育てしながら働いてきた方の経験談が聞けて良かった」といった声も聞かれます。

ホームビジターと利用者は、オーガナイザーがコーディネートし、ニーズに合ったビジターさんを派遣します。

こんな気持ちのパパ・ママに！

- ◆近くに両親など頼る人がいなく、さみしく感じる
- ◆下の子が生まれて、ゆっくり上の子と遊ぶ時間がもてなくて、誰かに手伝ってもらいたい
- ◆子どもに泣かれるとつらくて、イライラする時がある……

Question

ファミリー・サポートとの違いは？

**A** 保育するのではなく、一緒に家事や育児をしたり、外出したり、話しながら過ごします。



オーガナイザー  
牧野靖子さん

**Information**

対象 6歳以下の未就学児がいる家庭  
 利用回数 週1回2時間程度を目安に4回程度  
 利用料 無料  
 問合せ ホームスタート・ピッコロ(NPO法人子育てネットワークピッコロ) ☎444・4533

QR CODE



## 清瀬市子育て・キラリ・クーポン券事業

子育てサービスに使えるクーポンと、  
市内の店舗で使える商品券計10,000円分！

昨年度から始まった「清瀬市子育て・キラリ・クーポン事業」。今年度からは子育てサービスに使える6,000円分のクーポン(事業券)に加え、商品購入などに使える4,000円分の商品券も付きます。

今回紹介した「ファミリー・サポート・センター事業」や「新米ママと赤ちゃんの会」でも使えます。商品券は事業券としても使えるので(その逆は不可)、子育てサポート事業にだけ活用することもできます。

Information

対象 市内在住の0～3歳のお子さんのいる家庭の保護者。所得制限はありません

申請先 子ども家庭支援センター  
 ※子育て支援課(本庁舎2階)では申請の受け付けを行っていません。

申込み 子育て支援課・子ども家庭支援センター・NPO法人ウイズアイ事務所・NPO法人ピッコロ事務所・市内各つどいの広場に置いてある申請書(市ホームページからダウンロードもできます)と必要書類(お子さんの乳児医療証の写しなど)を揃え、子ども家庭支援センターへ持参または郵送で申請してください。

問合せ 子ども家庭支援センター ☎495・7701

QR CODE



クーポン券見本

クーポン券が使える子育て事業

養育支援ヘルパー(育児支援ヘルパー) ひとり親家庭ホームヘルプサービス  
 ファミリー・サポート・センター 認可保育園一時保育(すみれ、きよせ、どろんこ保育園ほか) NPO法人の行う一時保育(ウイズアイ、ピッコロ)  
 新米ママと赤ちゃんの会(ウイズアイ) 病児保育室チルチルミチル(武蔵野総合クリニック) 病後児保育室ひまわり(きよせ保育園)  
 ショートステイ 認可幼稚園のプレスクール事業など

※商品券の申請方法・使用可能店舗については市ホームページをご確認ください。



商品券見本

## 新米ママと赤ちゃんの会

初めての子育ての不安を  
同じ新米ママたちと分かちあい、仲間を作ろう！

生後2か月の月からスタートの、同月齢ママとの出会いの場です。同月に第1子を出産した母親同士のグループワークで、育児の悩みを相談し、情報交換を行う保育付きの全4回の連続講座です。

「生活するうえでのちょっとした疑問や悩みを話し合う機会ができ、自分では考え付かないような解決策を皆さんから聞くことができました」「自分

の心に耳を傾けて口に出すと、日々流れていく1日1日を振り返って現実目に向けられるようになり、同時に子どもの成長もより実感できるようになりました」「子どもと離れて親だけで話すことが新鮮で、最初はちょっとドキドキでしたが、みんなの話を聞いて気持ちが楽になり、外に出る自信ができました」など、会に参加した方はみんな元気になります。

こんな気持ちのママに！

- ◆初めての子育てで、何もかもわからない！
- ◆ママ友がほしいけど、どうすればいいの？
- ◆赤ちゃんはかわいいけど、思い通りにいかない……
- ◆これで本当にいいのか、不安で仕方ない
- ◆子育ての悩みを相談したい

Question

具体的にはどんなことをやる会なの？

**A** 子育ての知識を学ぶ参加型プログラムですが、まずは「ママを笑顔にする」のが目的です



スタッフの皆さん。左から水澤恵子さん、金子慶子さん、船村朝代さん

子育てに役立つ知識をグループワークなどを通して学ぶという面もありますが、まずは「ママが笑顔でいられる」ということを目的としています。モヤモヤ・イライラは自分だけじゃないと気づき、ママ同士の交流を持ち笑顔を取り戻して、子育てに前向きな気持ちになるような会です。

Information

対象 第1子の親子  
 開催日時 金曜日の午後1時30分～3時30分  
 利用料 1回500円(保育付き)  
 場所 市民活動センター  
 問合せ NPO法人ウイズアイ ☎452・9765

QR CODE



保育付きなので新米ママでも安心。赤ちゃん同士のお友達もできるかも？



赤ちゃんに触れ合う手遊びの様子。自然と笑顔もこぼれます。